

## 台東区立平成小学校で出前授業を行いました

台東区立平成小学校において、11月28日（火）に5年生28名、11月30日（木）に6年生19名に対して初めての出前授業を行ってきました。

5年生の授業は「社会のしくみ～支え合うってどういうこと？」がテーマです。こちらから語りかけるだけでは子ども達の集中が続かないので、7問のクイズを随所に入れ込み、それを通じて社会保険について学んでもらうという構成です。トランプマンのような扮装をした松澤氏がクイズを出題、グループ対抗戦にしたのでかなり盛り上がりました。アンケートをみると、1番面白かったのはやはりクイズ、次に我々が演じた劇でした。授業に参加した子ども達は将来必ず年金保険料を納付し、社会を支えてくれる大人になることでしょう。

6年生に対しては、「働くこと」をテーマにした授業です。まず5種類の職業の人を登場させ、それぞれの仕事の大変なところを考えてもらいました。続いて、働くとどんないいことがあるのか、人はなぜ働くのか、夢をかなえるために必要なことは何かをグループに分かれて話し合ってもらいました。夢に向かって努力することは自分自身を成長させ、働くことを通じて人は自己を確立し、社会に貢献していく、だから働くことは素晴らしい！と教えました。アンケートにも「授業を受けて働くことの大切さを改めて考えた」、「働くということは多くの人に支えられていることが分かった」などの記載があり、授業をする私たちの励みにもなりました。

